

# 個人投資家向け説明会

2022年3月期 通期

2023年3月期 第1四半期

アステリア株式会社

(東証プライム:3853)

2022年9月21日



## 説明会の流れ

**会社の概要**

事業・組織

**決算の要点**

2022/3 通期  
2023/3 第1四半期

**最近の話題**

## 説明会の流れ



### 会社の概要

事業・組織



### 決算の要点

2022/3 通期  
2023/3 第1四半期



### 最近の話題

# アステリアグループ概要

- ◆市場 東証プライム(3853)
- ◆設立 1998年9月
- ◆拠点 5ヶ国に展開
- ◆事業
  - ✓「つなぐ」ソフトウェアの開発・販売
  - ✓デザイン戦略コンサル(This Place)
  - ✓投資事業(Asteria Vision Fund)



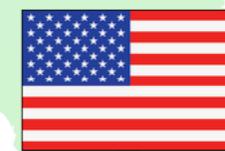
英国



中国



日本



米国



シンガポール

東京、大阪、熊本、愛知

- ◆資本金 22億7,534万円
- ◆従業員数 139名(連結)

(2022年6月30日現在)

# アステリアの主力事業

企業向けソフトウェア開発・販売  
受託開発を一切行わず製品開発のみ  
コア拠点：日本（東京）

## ソフトウェア事業

### デザイン事業

2017年のThis Place買収で  
開始したデザイン戦略コンサル  
コア拠点：英国（ロンドン）

2つの事業は  
ソフトウェア事業の  
成長を支える事業

### 企業投資事業

2019年に本体から独立させ  
開始した「4D」企業投資  
コア拠点：米国（プレイノ）

# 各事業の責任者

ソフトウェア事業



常務執行役員  
**熊谷 晋** (KUMAGAI, Susumu)

デザイン事業



This Place CEO (当社執行役員)  
**Dusan Hamlin**

企業投資事業



Asteria Vision Fund 代表  
**吉田 晋司** (YOSHIDA, Shinji)

# ガバナンスの効いた取締役構成

- ◆ 社外取締役は多様性（ジェンダー、国籍）を重視した構成
- ◆ 創業期から継続的に社外取締役2名以上を選任

## 社内取締役

## 社外取締役



**平野 洋一郎**

- ▶ 社長/CEO



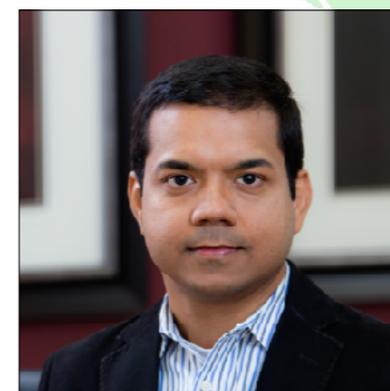
**北原 淑行**

- ▶ 副社長/CTO
- ▶ ソフトウェア  
開発歴35年超



**五味 廣文**

- ▶ **元 金融庁長官**
- ▶ **SBI新生銀行会長**
- ▶ ボストン・コンサル  
ティング・グループ  
Japan  
シニア・アドバイザー



**Anis Uzzaman**

- ▶ **シリコンバレーの  
VCのCEO**
- ▶ 世界40ヶ国以上で  
開催の**Startup  
World Cup**主催
- ▶ 米国CA州在住



**時岡 真理子**

- ▶ **シリアルアントレ  
プレナー**
- ▶ Forbes Japan  
WOMEN AWARD  
2019 受賞
- ▶ 米国NY州在住

# グローバルな経営執行体制

## ◆ 様々な分野に強みを持つ執行役員構成

**執行役員**

社長/CEO



平野 洋一郎

**執行役員**

副社長/CTO



北原 淑行

**常務執行役員**

CFO



齊藤 裕久

**常務執行役員**

営業本部長



熊谷 晋

**執行役員**

亜思塔信息科技 董事長



黄曦 (Huang Xi)

**執行役員**

This Place, CEO



Dusan Hamlin

**執行役員**

研究開発本部長



田村 健

**執行役員**

コミュニケーション本部長



長沼 史宏

# 重点ポイントに新たにCxOを配置

## CXO

Transformation



**中山 五輪男**

(元富士通/ソフトバンク  
首席エバンジェリスト)  
「ノーコード」の普及推進  
を通じ企業のソフトウェア  
文化を変革を行う

## CWO

Well-being



**島田 由香**

(元日本ユニリーバ  
取締役人事総務本部長)  
ウェルビーイングの第一人者  
アステリアおよび日本のウェ  
ルビーイング向上を行う

## CSO

Strategy



**下蘭 和幸**

(元三井物産 経営企画/事業  
開発等の要職を歴任)  
アステリアグループの経営企画  
と戦略立案を担う

## 説明会の流れ

**会社の概要**

事業・組織

**決算の要点**

2022/3 通期  
2023/3 第1四半期

**最近の話題**



2022/3  
通期

決算の要点

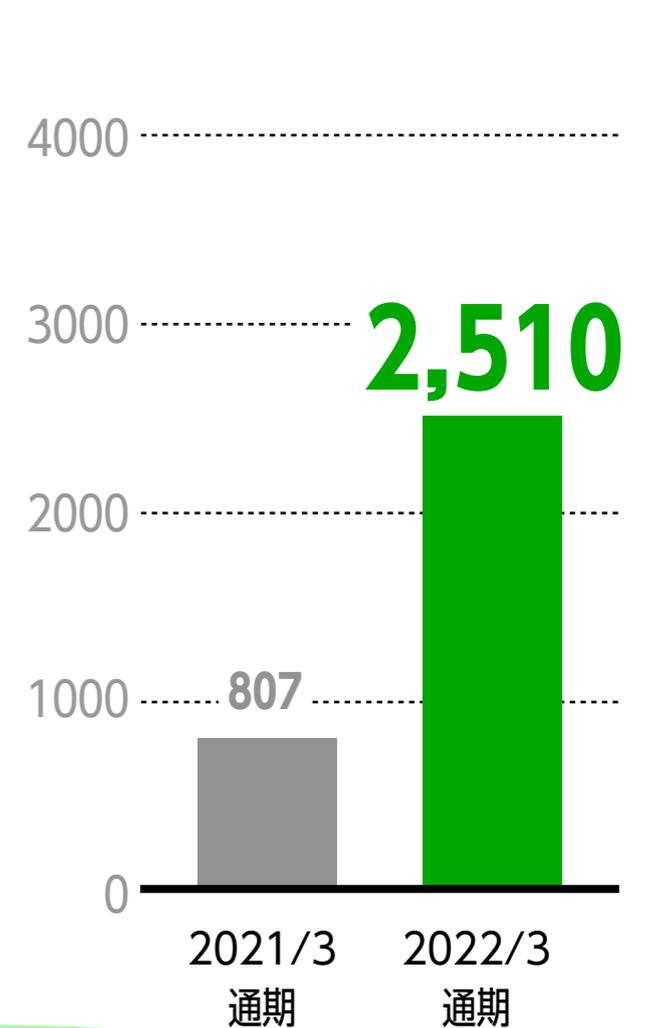
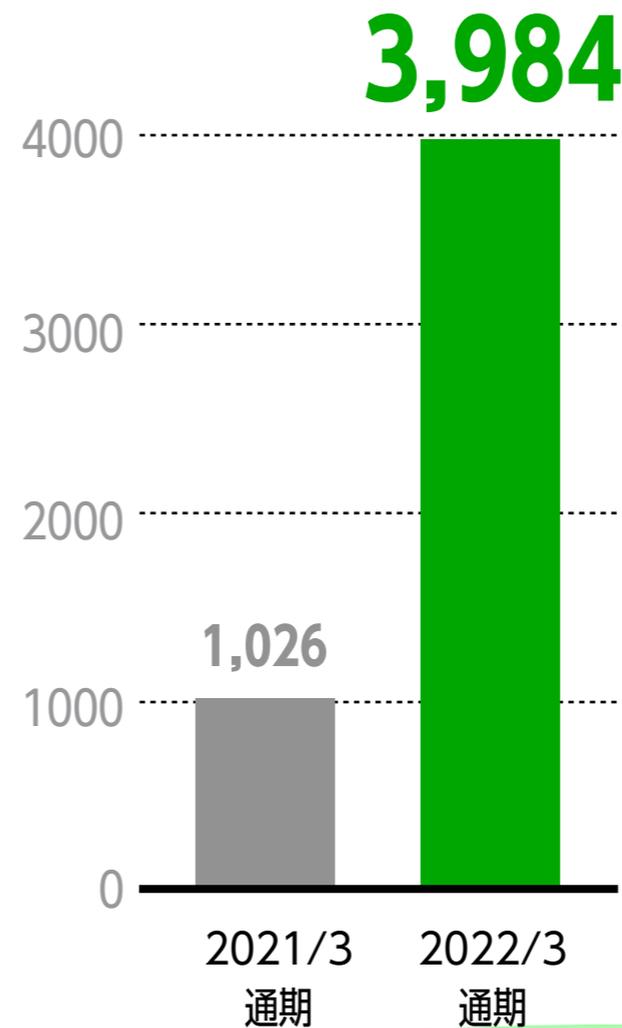
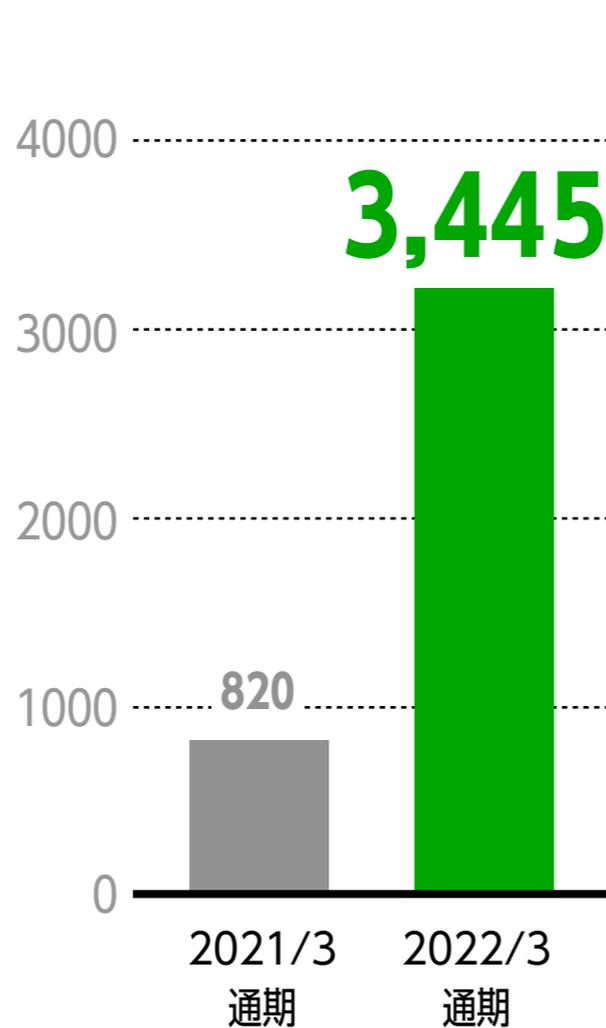
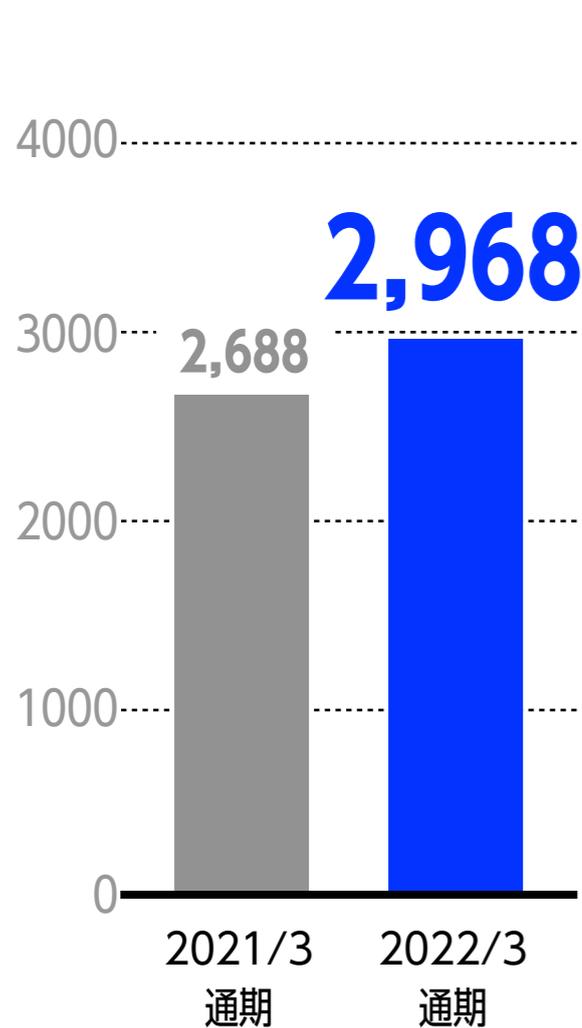
# 2022年3月期 通期:増収・大幅増益

売上収益  
10.4%増

営業利益  
320.3%増

税引前利益  
288.5%増

親会社の株主に帰属する  
当期利益  
210.9%増

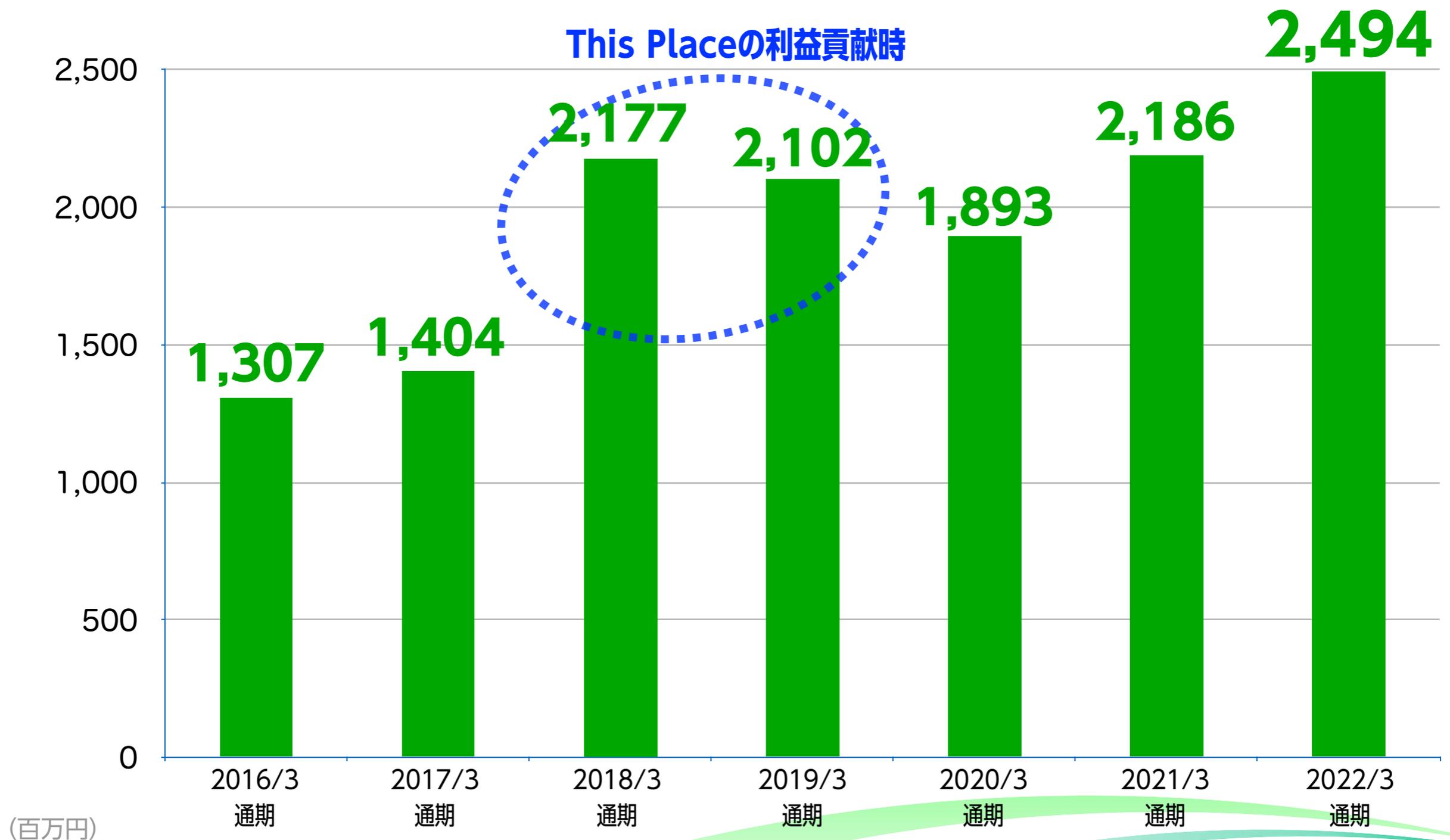


(単位は全て百万円)

# 売上総利益(粗利)推移

※企業投資事業は含まず

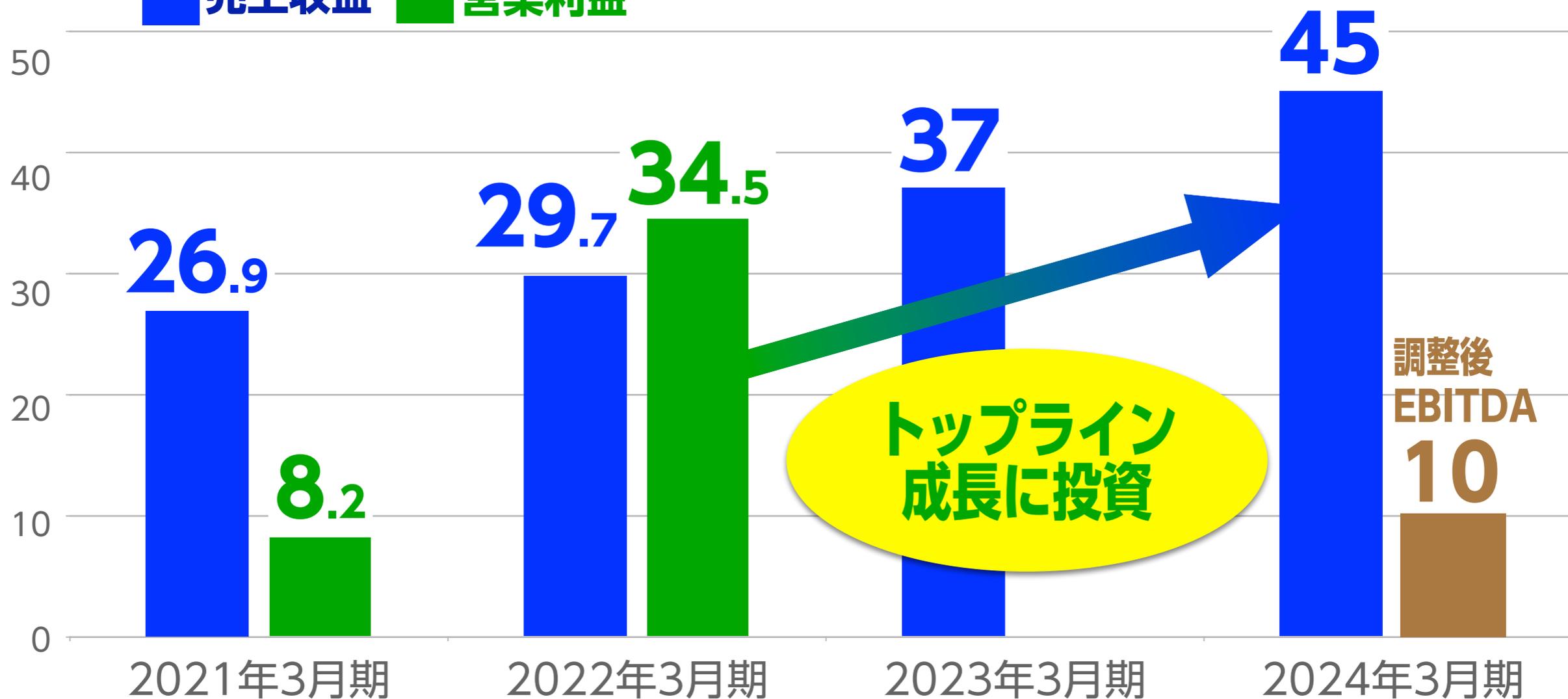
◆ 売上総利益はデザイン事業のピーク時を既に超過



# 中期経営計画[STAR]達成に向けて

(単位:億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



FY2021  
仕込み

FY2022  
仕切り

FY2023  
仕上げ



2023/3  
第1四半期

決算の要点

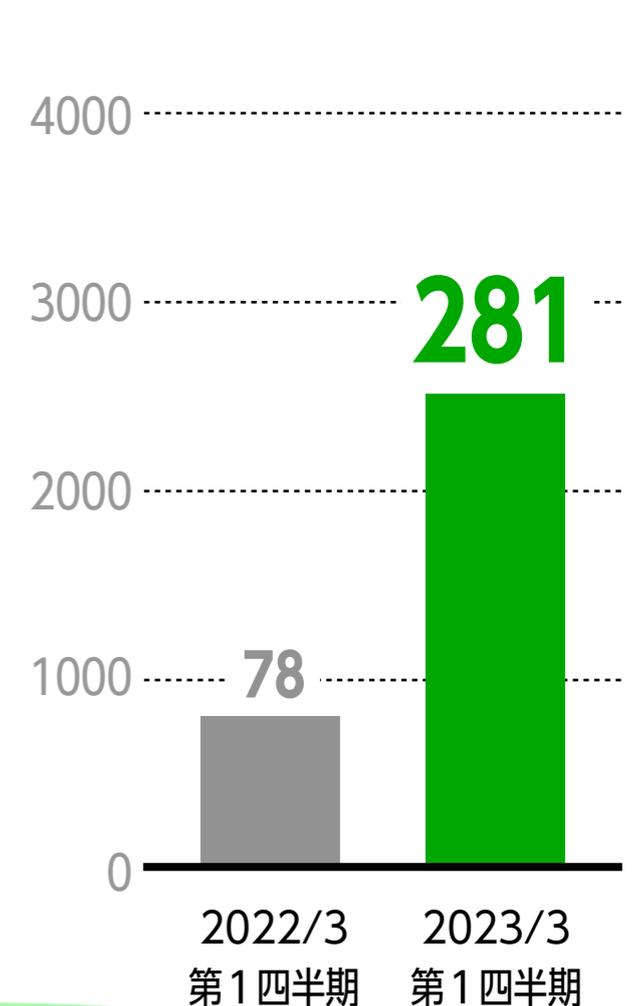
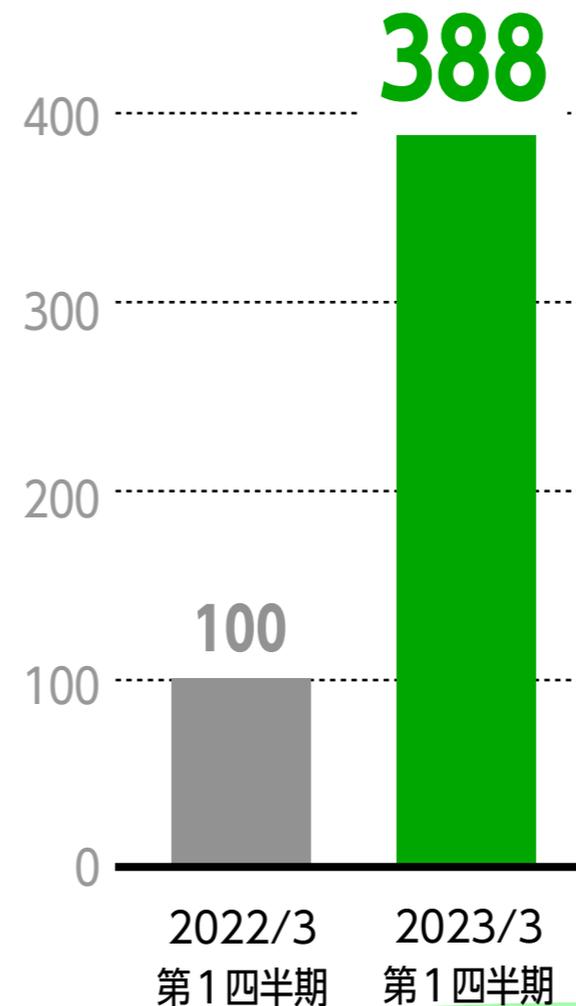
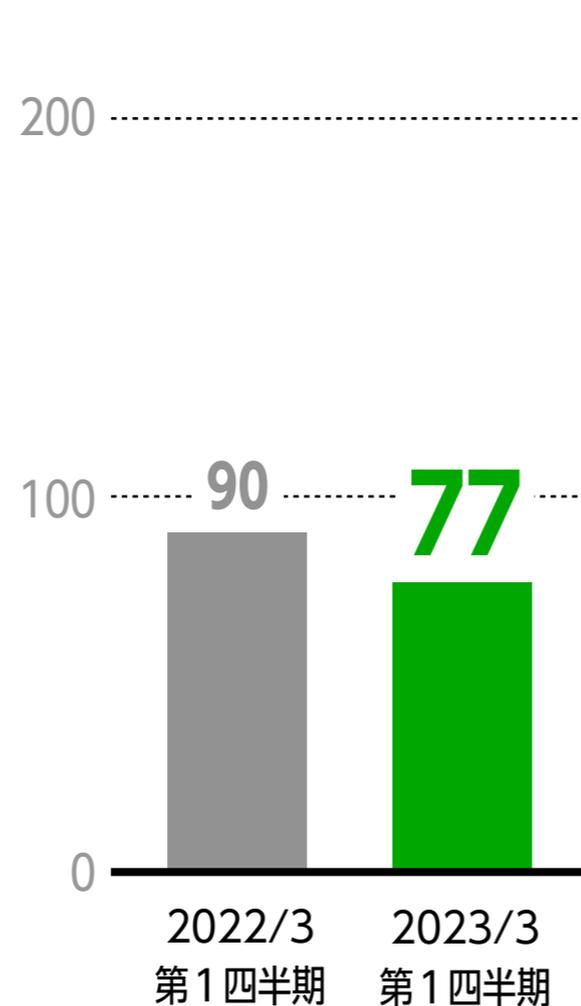
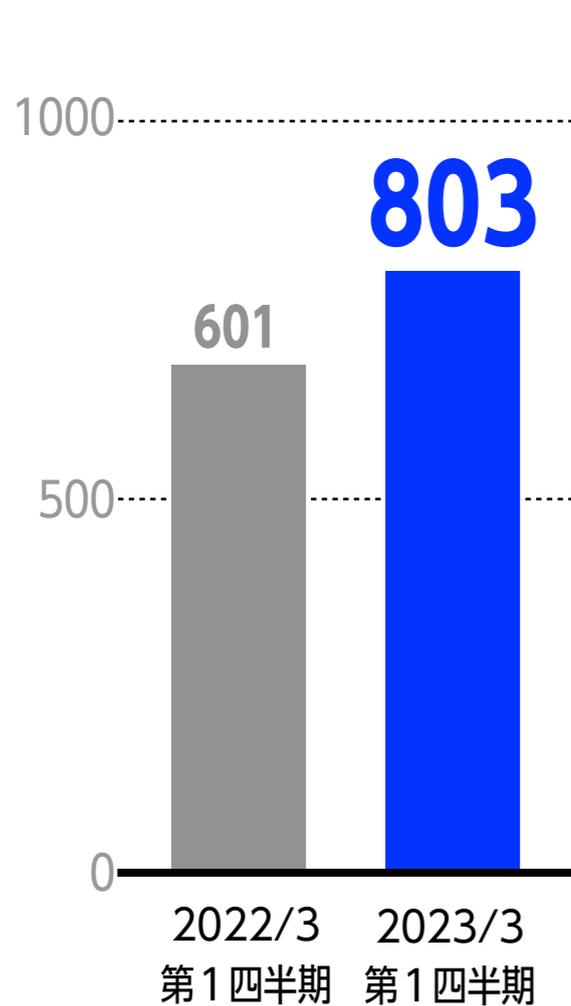
# 2023年3月期 第1四半期

売上収益  
17.9%増

営業利益  
14.7%減

税引前利益  
287.9%増

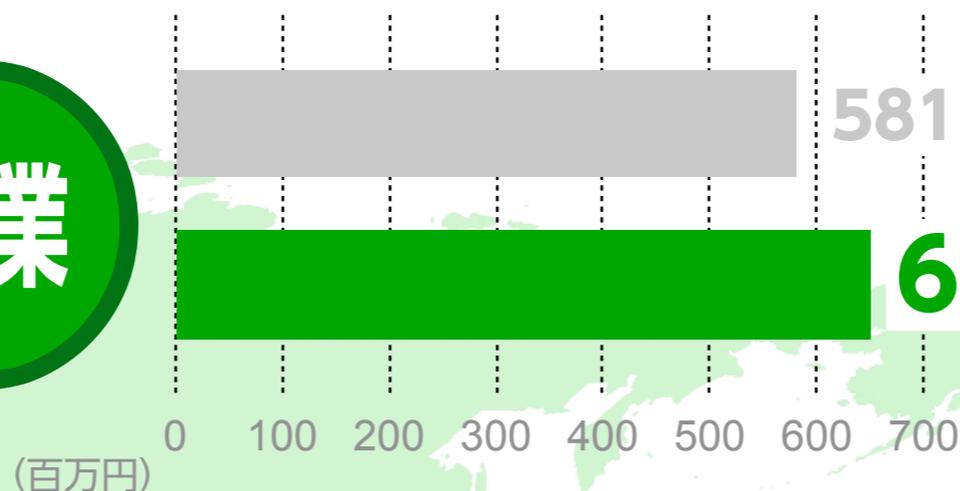
親会社の株主に帰属する  
当期利益  
196.8%増



(単位は全て百万円)

# 各事業の第1四半期業績

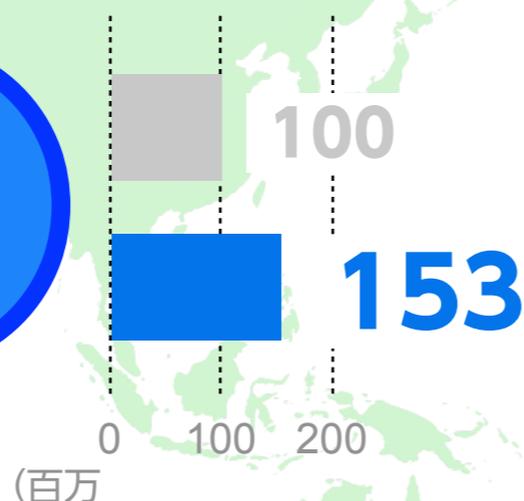
## ソフトウェア事業



前年同期比  
**+11.9%**

要因：幅広い業界のDXニーズで  
各製品引き合いが好調

## デザイン事業



前年同期比  
**+53.0%**

要因：米国の新規顧客中心に増収

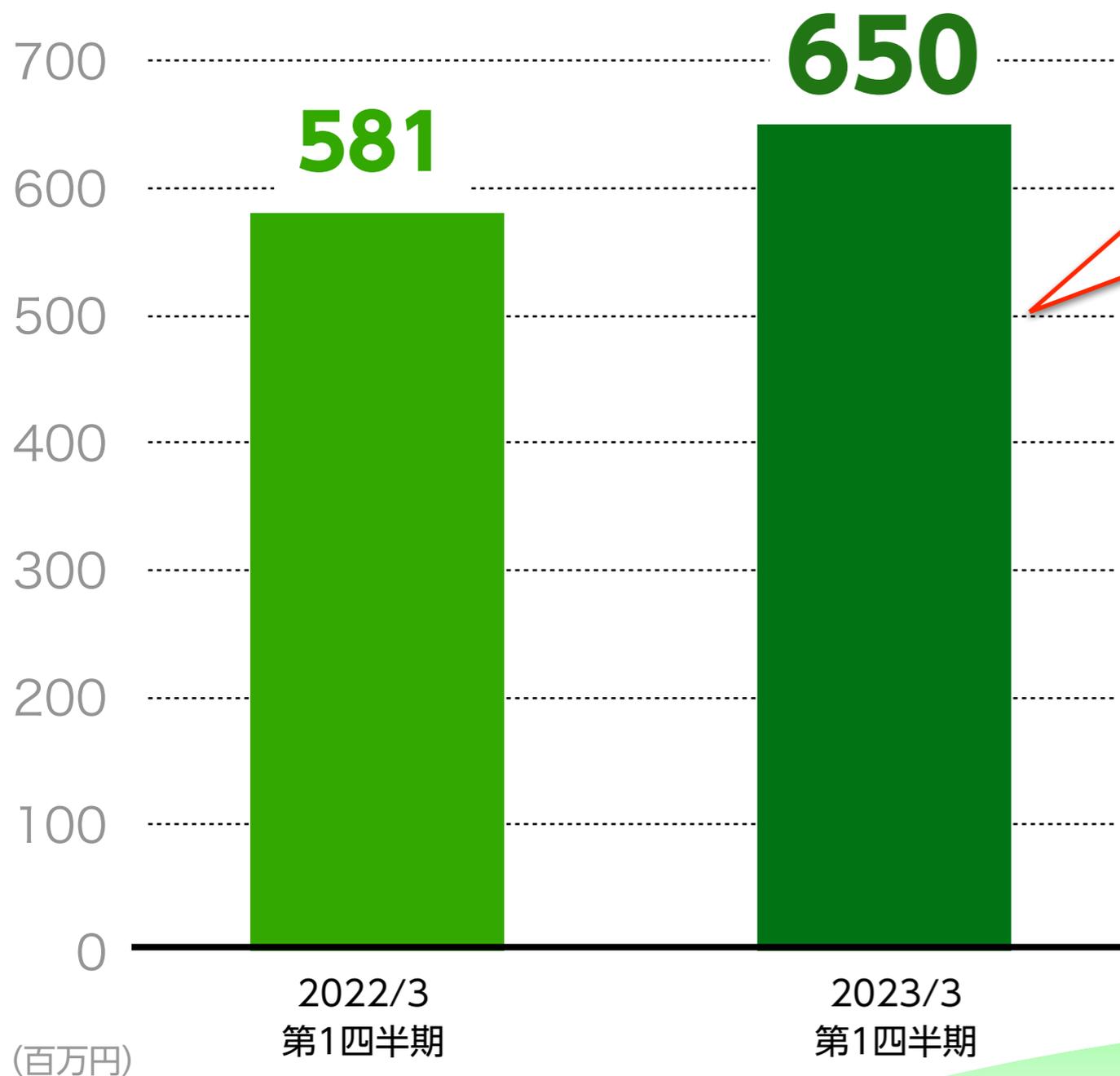
## 企業投資事業

- ◆ **Space X社**などで評価増
- ◆ **合計60百万円**の評価益を計上

# 増収の要因①

## ソフトウェア事業

## 増収トレンドが継続



ソフトウェア事業 前年同期比

**11.9%**増収



法改正などによりクラウドサービスと社内システムとの新たな連携ニーズが拡大



Platio

DXニーズの高まりや、ノーコードの注目度アップにより新規導入が増加



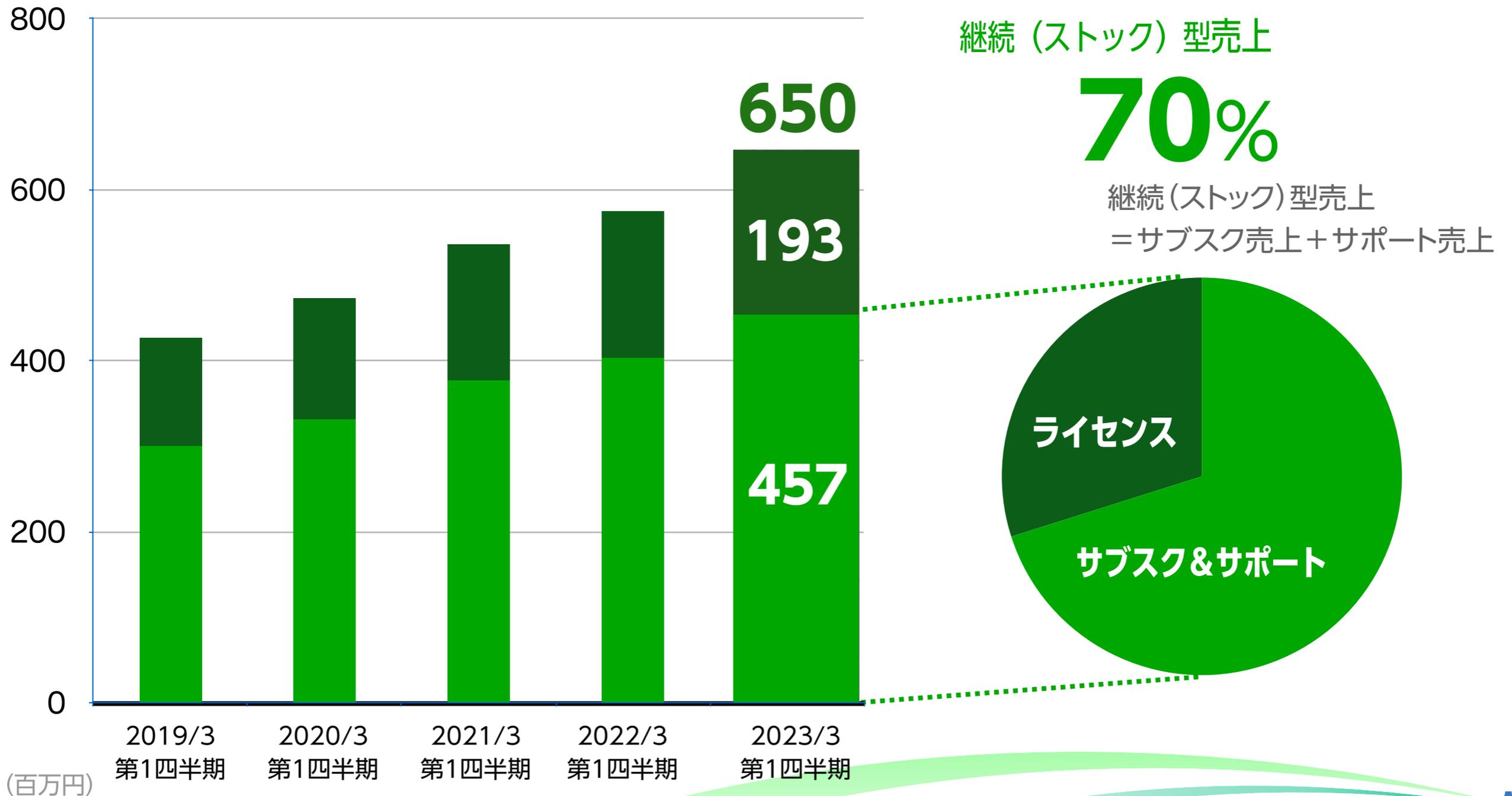
Gravio

# ストック型売上の推移

ソフトウェア事業

## 継続型売上が増加し7割以上

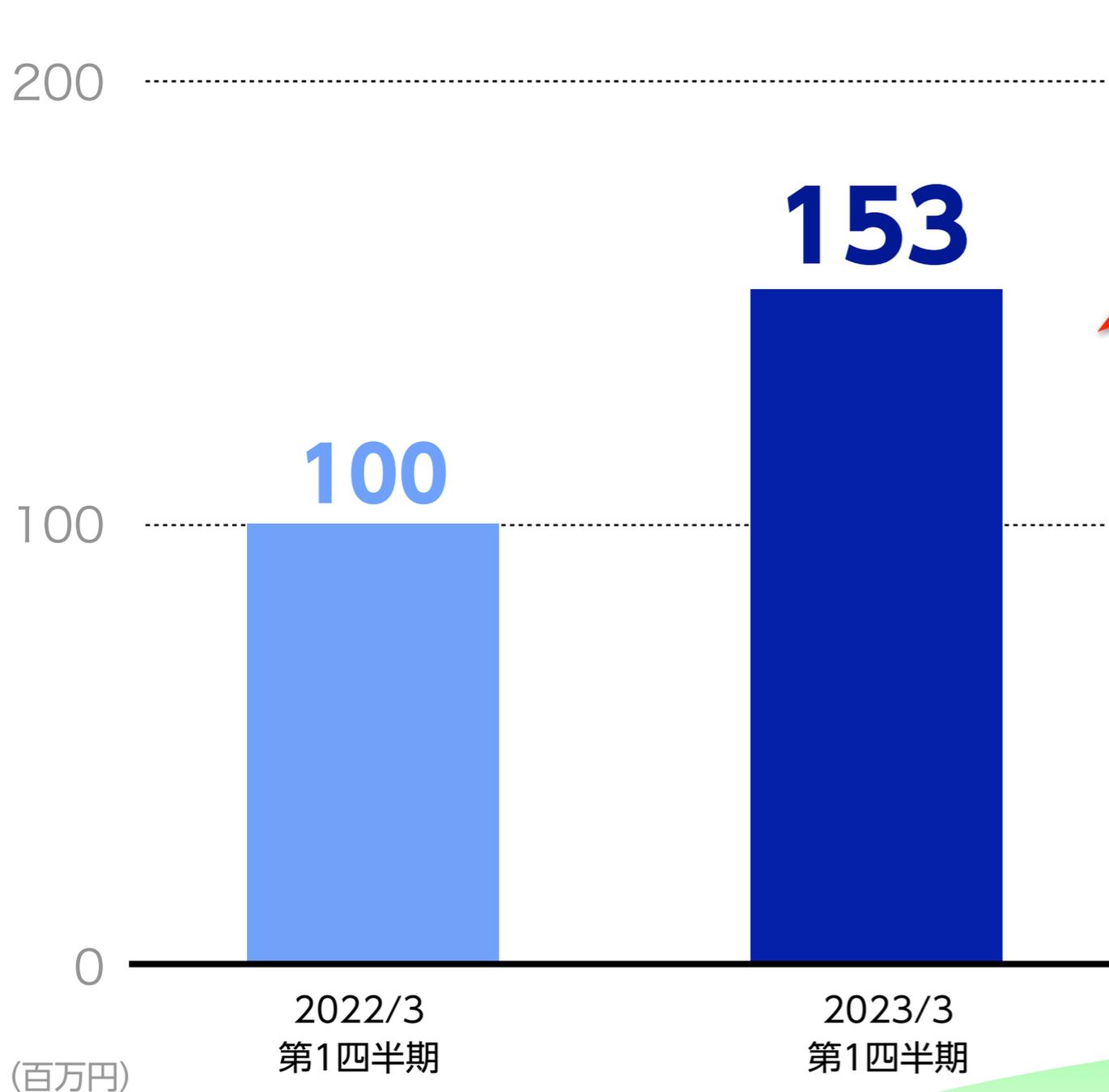
Recurring Revenue



# 増収の要因②

## デザイン事業

## 既存＋新規顧客から増収



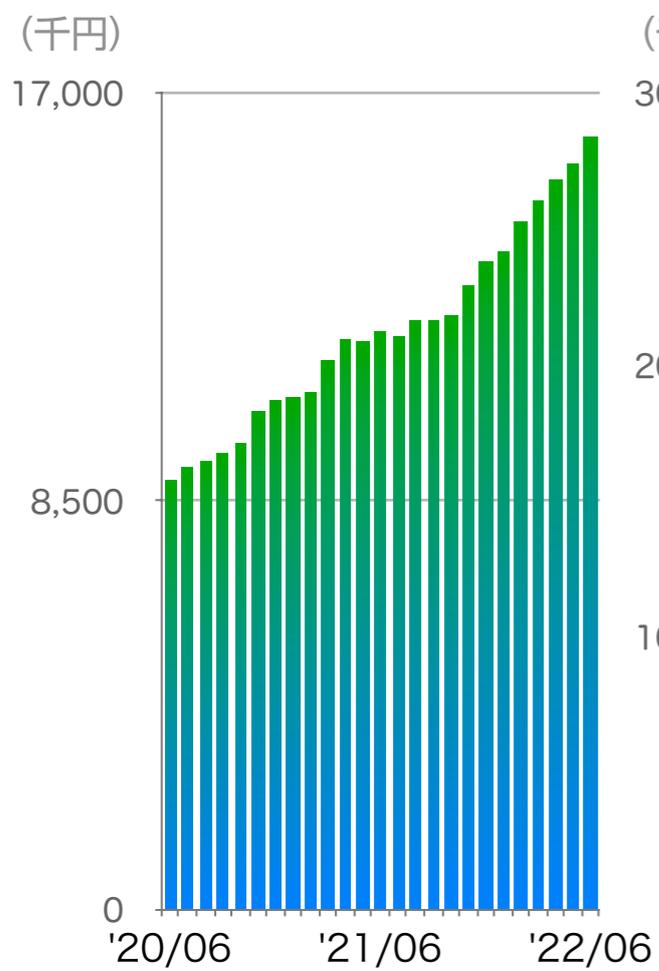
デザイン事業 前年同期比

**53.0%**増収

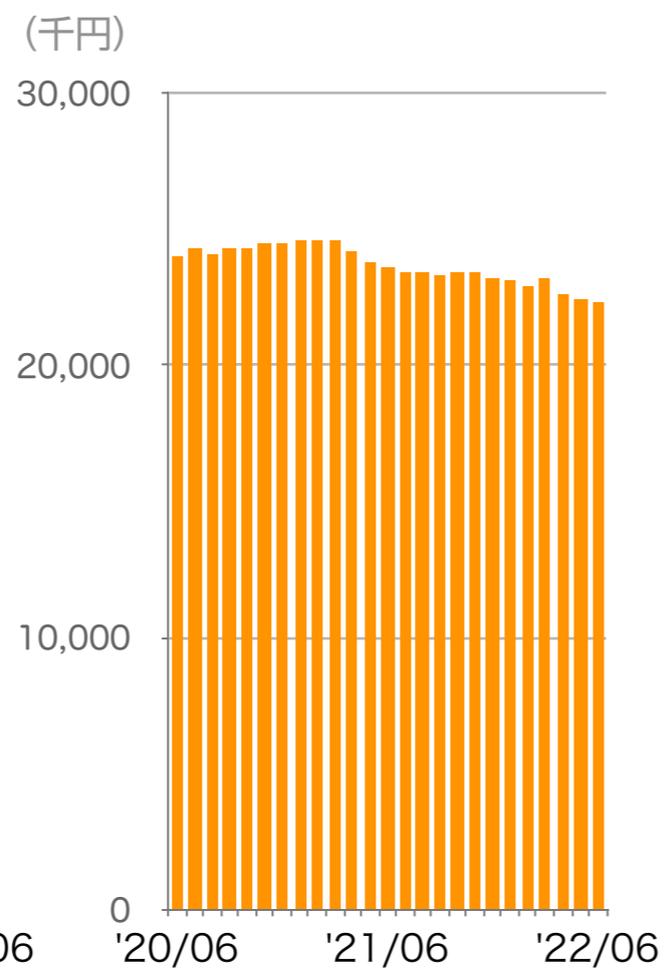
- ✓ 米国IT系の新規顧客獲得を中心とした売上増
- ✓ 英国・米国の既存顧客からの追加受注

# ソフトウェア事業

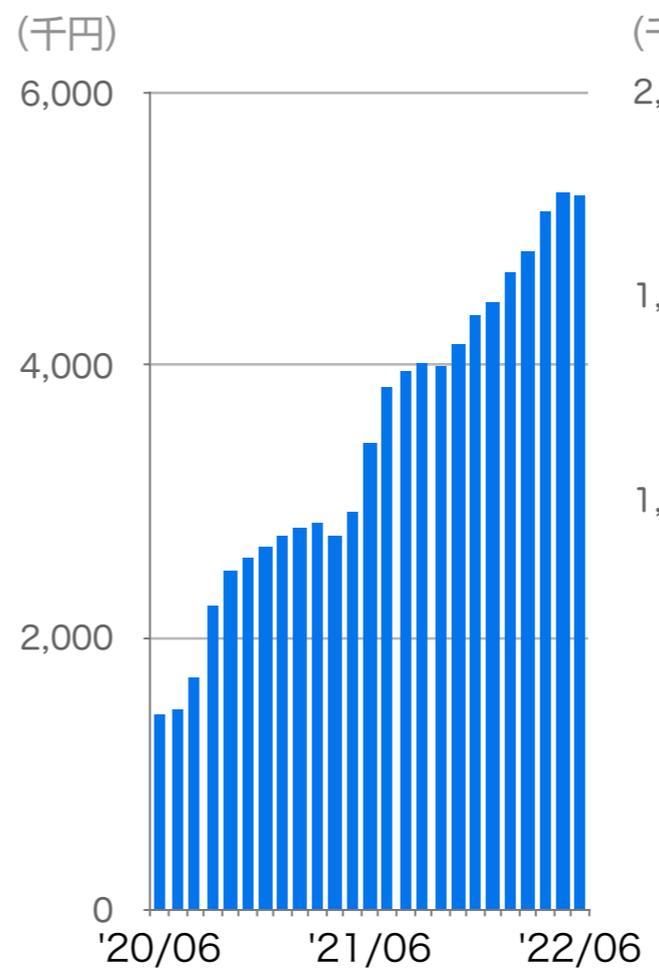
## MRRの推移と解約率(R.チャーン)



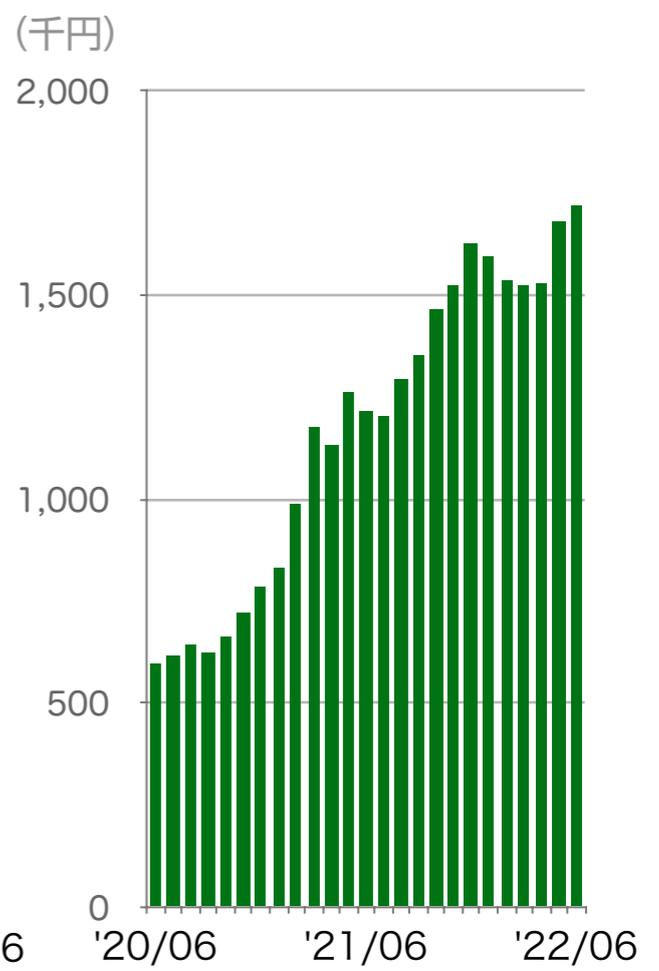
R.チャーン: 1.2%



R.チャーン: 1.0%



R.チャーン: 3.2%



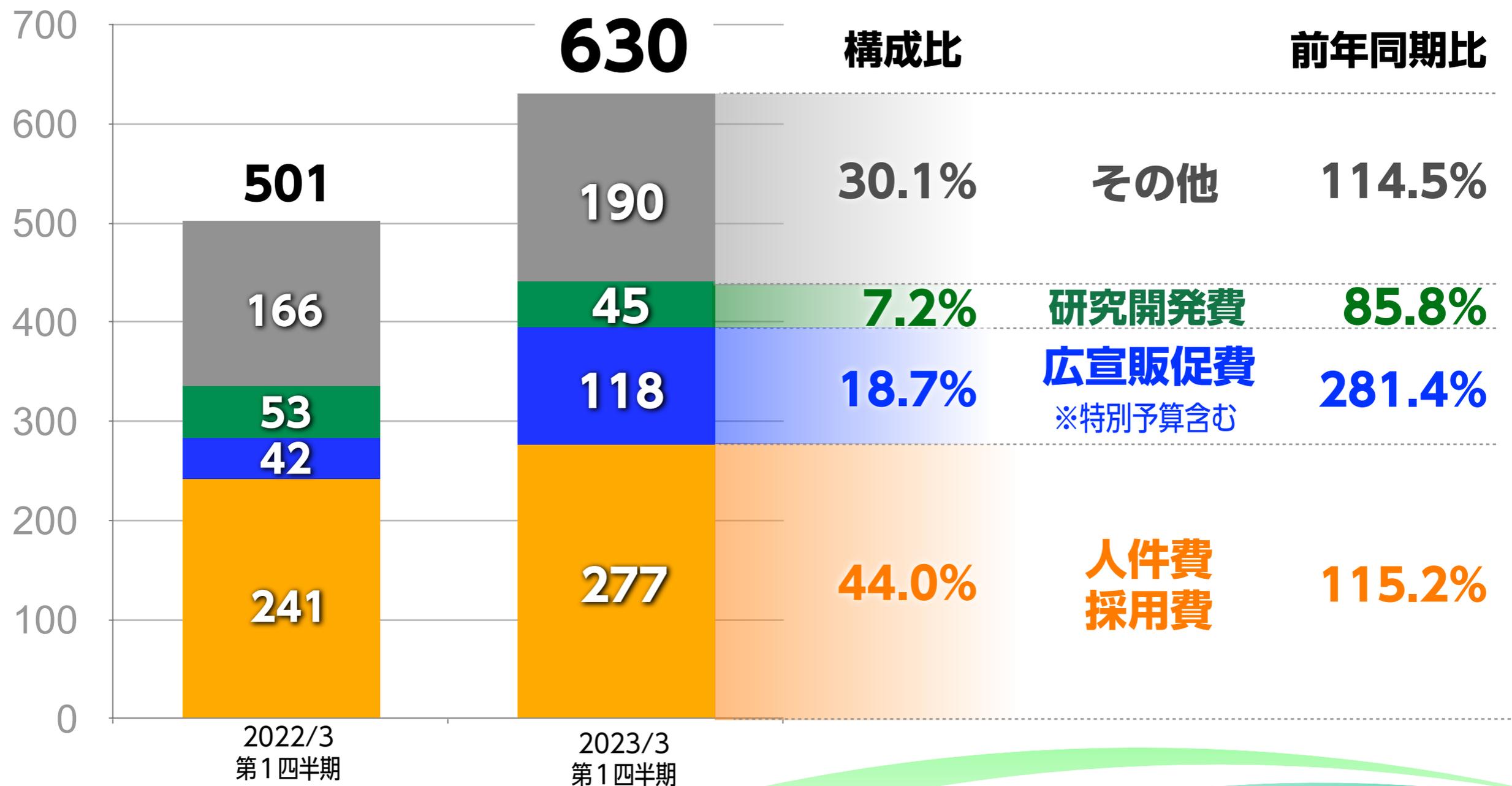
R.チャーン: 2.2%

※R.チャーン: 月間売上総解約率(第4四半期平均)  
 ※Handbook X のチャーンレートはHandbook、Handbook Xの合計

# 販売管理費の推移と内訳

- ✓ 「中期経営計画STAR」に基づき、「人件費+採用費」および「広宣販促費」への先行投資が計画通りに推移。

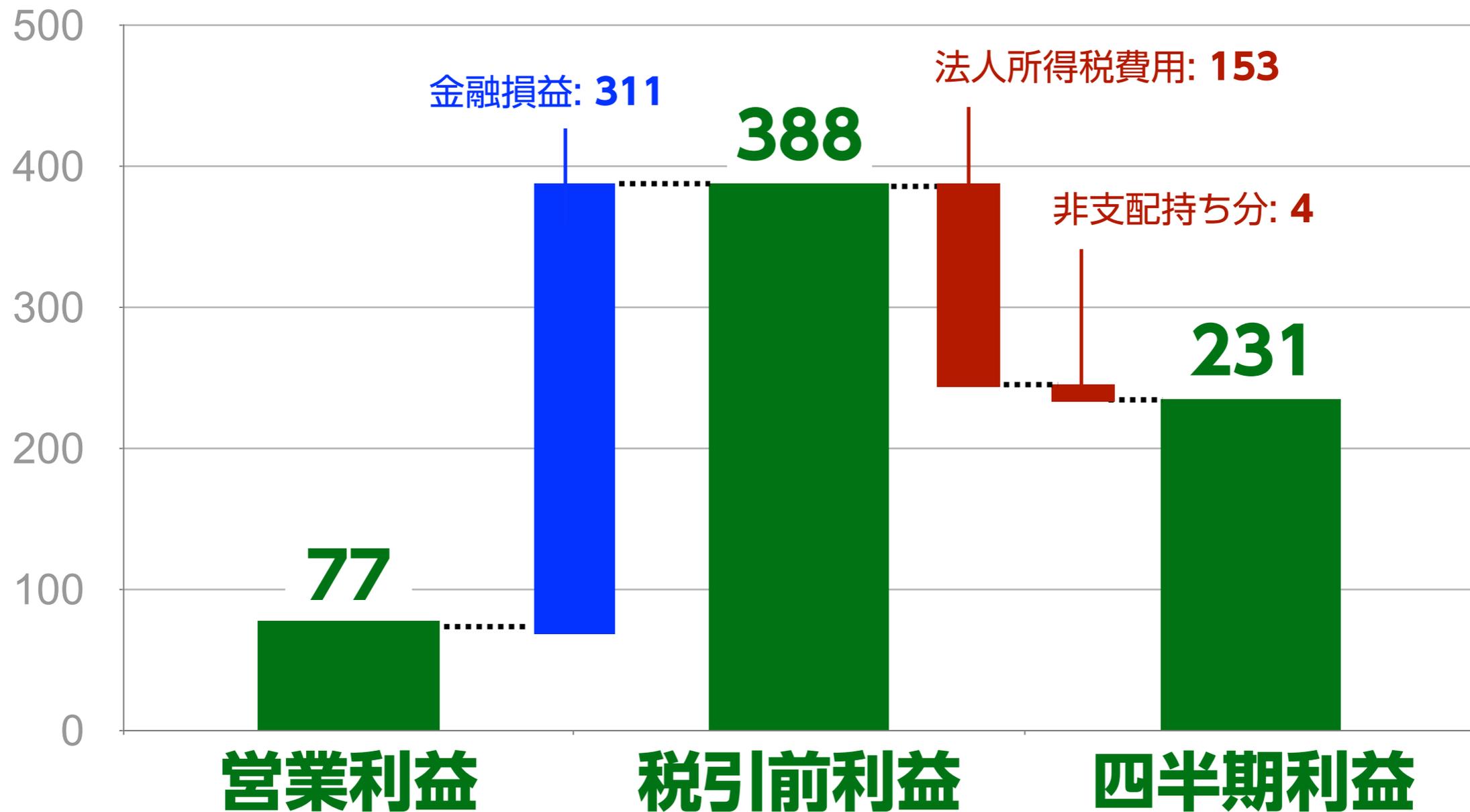
(単位：百万円)



# 営業利益/税引前利益/四半期利益 (親会社の所有者に帰属する)

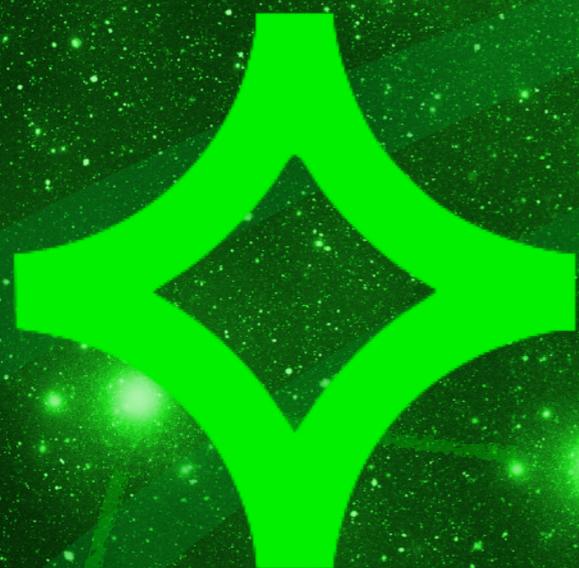
✓ 金融損益には為替差益を含む

(単位：百万円)



(親会社の所有者に帰属する)

## 説明会の流れ



### 会社の概要

事業・組織



### 決算の要点

2022/3 通期  
2023/3 第1四半期



### 最近の話題

# Gorilla社 NASDAQに上場！(2022.7.14)



- ✓ 「GRRR」の株価は堅調に推移
- ✓ 現時点で100億円を超える評価額



上場後の評価益はQ2以降に計上

# ソフトウェア事業に先行投資



A World Class  
Edge AI Company

## Gorilla

**GRRR**

2023年3月末の株価が  
11米ドル/株の場合  
営業利益貢献

**約30億円以上**

※エスクロー分含まず

企業投資事業利益からソフトウェア事業に積極投資

**5~8 億円**

昨年度実績: 約5億円

# 第2号ファンドを組成

2022年9月20日発表

## D4G

**D**ecentralized

(Blockchain, Web3, DAO etc.)

**D**ata

(AI, Quantum C. etc.)

**D**evice

(IoT, Wearable etc.)

**D**esign

(Technology Bridge)

**Green**

(Sustainability)

## AVF-II

# 「JPX日経中小型株指数」に採用

JPX銘柄から「スクリーニング項目」と「加味項目」で採点を行い、**上位200銘柄**が選定される。

2022年8月5日発表

## <スクリーニング項目>

- 時価総額、市場流動性指標

## <加味項目>

- 定量的な指標 (3年平均ROE、3年累積営業利益)
- 定性的な要素 (独立社外取締役/女性役員を選任、IFRS採用、英文開示 等)



## JPX-NIKKEI Mid Small

## 2022年8月31日から

# ノーコード推進協会設立

アステリアが得意とする「ノーコード」の普及推進を  
サイボウズ社などと共に実施

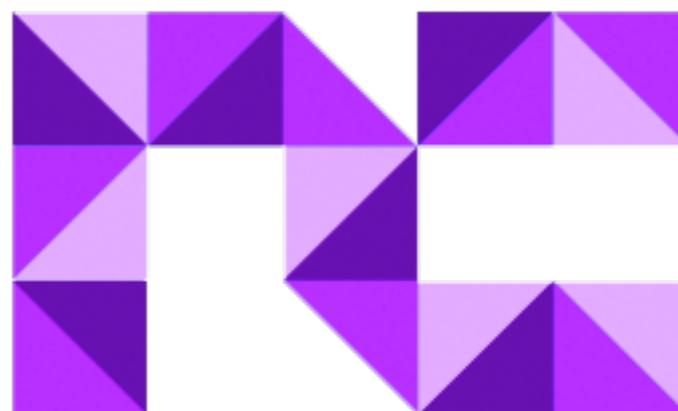
2022年8月31日発表



代表理事：中山五輪男（アステリアCXO）



副代表理事：青野慶久（サイボウズ社長）



No Code  
Promotion  
Association



当社ノーコード製品

## 複数の社内業務システムとノーコードでつながる電子契約環境を構築

2022年6月14日発表

コロナ禍により  
電子印鑑の需要拡大



連携  
GMOサイン  
テンプレート



- Excel/CSV
- 会計/人事/労務  
SmartHR...
- SFA/CRM  
Salesforce...
- オフィス/グループウェア  
Microsoft 365、kintone、Gmail...
- SNS  
Twitter、Slack...
- クラウドストレージ  
Googleドライブ、Box...



# 「B2BノーコードモバイルAP作成ツール市場」調査

デロイトトーマツ ミック経済研究所(株)



独自のノーコード仕様をアドバンテージに

## AI搭載IoT統合エッジウェア 最新版「Gravio」を提供開始

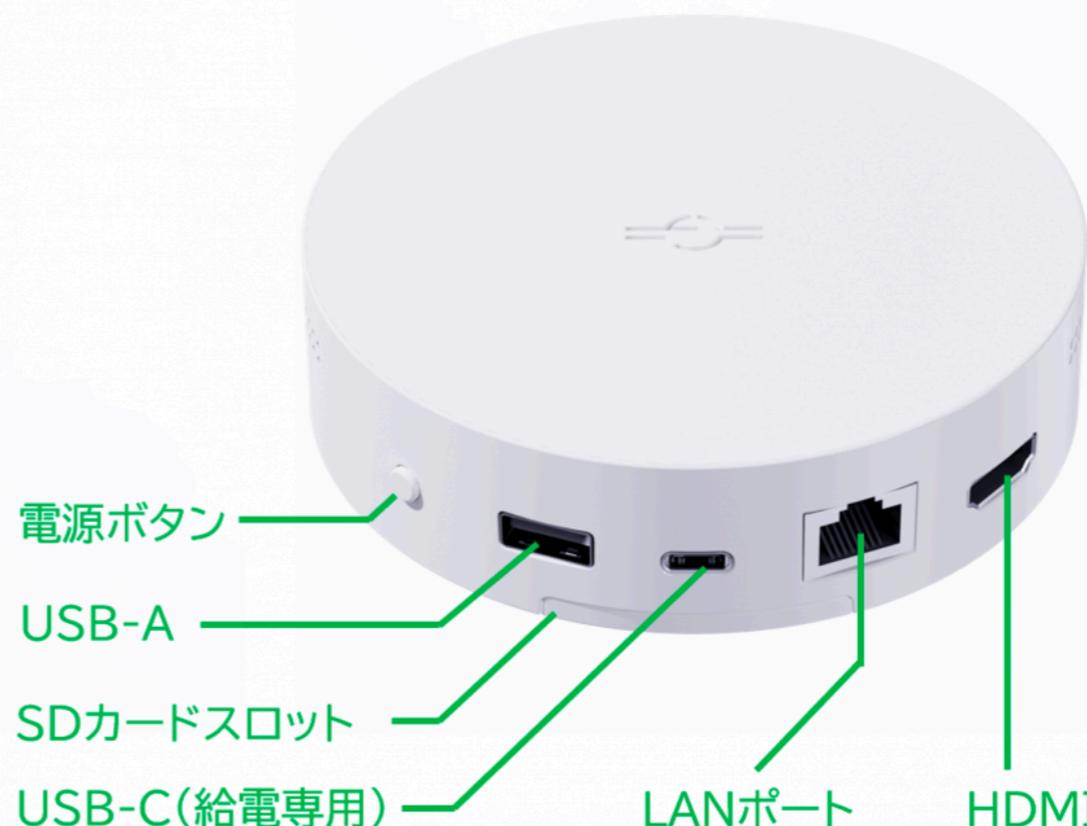
- ✓ ユーザー作成AI推論モデルをノーコードで実装する ユーザーAI機能 を追加
- ✓ 最新Gravio Hub 2が接続性・利便性を向上、稼働環境の多様化に対応！

ユーザーが任意に作成した  
AIモデルを実装可能



例) ジェスチャーを理解するAI

## 最新！Gravio Hub 2



2022年7月25日発表



2022年6月10日発表

## ◆ 完全バーチャル株主総会

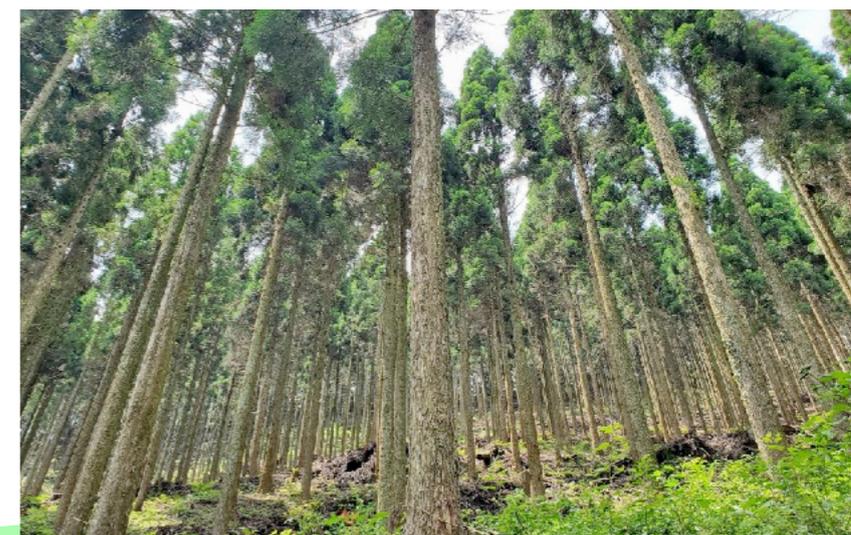
- ✓ **産業競争力強化法**の改正に基づく初の「場所の定めのない株主総会」
- ✓ ブロックチェーンにより不正/事故防止、透明性を確保した上で「質問」「投票」「動議」可能に



「動議」可能

## ◆ 脱炭素型株主総会

- ✓ **カーボンオフセット**で実質炭素排出量をゼロにして実施
- ✓ 小国町/more treesと連携



# アステリア (プライム市場:3853)

- ✓ ソフト・デザイン・企業投資の3事業
- ✓ 通期増収増益基調 (実績+予想)
- ✓ 製品・サービスで続々と新展開
- ✓ 中期経営計画達成に向け先行投資継続

# 個人投資家向け説明会

2022年3月期 通期

2023年3月期 第1四半期

アステリア株式会社

(東証プライム:3853)

2022年9月21日





# 質疑応答

お問い合わせは:03-5718-1655



本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

LINEによるIRニュース

(証券コード:3853)



# 個人投資家向け説明会

2022年3月期 通期

2023年3月期 第1四半期

お問い合わせは:03-5718-1655



LINEによるIRニュース

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

(証券コード:3853)